

「びらとり温泉ゆから」で、家庭菜園 を活用した野菜の販売を行います！



野菜を作ることを楽しみに、家庭菜園をしている高齢者は多く見かけますが、せっかく作った野菜を自分たちだけでは食べきれずにいる方がいます。

せっかく作った野菜を無駄にせず、また、それを販売することができれば、フードロスの問題だけではなく、野菜の販売を通じて（対価を稼ぐことで）社会とのつながりや生きがいをつくることができると考えます。

そこで、令和7年度も「びらとり温泉ゆから」で、家庭菜園で採れた野菜の販売を実施します。

- ・野菜の提供は、事前に登録していただいた高齢者に限ります（10名程度）
- ・販売開始する際は、あらためてお知らせします

高齢者の皆さんが一生懸命作った野菜を見かけた際は、ご購入よろしくお願いします。

※ 登録希望の方：社協 互野 まで
01457-4-2267



介護支援ボランティア意見交換会を開催しました

令和6年6月より、びらとりデイサービスからボランティア協力の依頼があり、利用者の多かった水曜日（午前中）に、手指消毒の介助やドライヤーかけなどのボランティア活動を実施してきました。



デイサービスからの要望：利用者が増えてきたので、水曜日以外にもボランティアの協力をお願いしたい。

意見交換会の結果：これまで同様に、割当表（水曜日）を作ってボランティア活動を実施する。



水曜日以外に活動（協力）できる場合は、かつら園に自ら連絡を入れて、活動を実施する。

※ ボランティアさんから、活動について積極的な意見をいただき、昨年度よりも進んだ形での支援体制を作ることができました。
ご協力いただき、ありがとうございました。



問合せ先：01457-2-3700（平取町地域包括支援センターほほえみ）

ささ りん どう 支 輪 Do だより

令和7年度 No.1
令和7年7月25日発行



ささりんどう

「支輪Do」とは、町章の笹竜胆をモチーフに、住みなれた平取町で元気で生活を送るために、みんなが **支** えあい、助け合いの **輪** を広げ活動する（**Do**）という想いを込め、「支輪Do協議会」という話し合いの場を設けています。

今回は、令和6年度の交流サロン利用者の実績報告と、高齢者が作る家庭菜園で採れた野菜の販売についてご紹介します。
また、いつでも閲覧できるよう、町のホームページにも掲載しています。

発行：支輪Do協議会

令和6年度 平取町交流サロン利用者 実績報告

● 年齢別

※年齢は、令和7年3月31日現在（人口：4,377名、高齢者数：1,640名）

年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数
64歳以下	5	65	0	75	2	85	6	95	1
		66	2	76	11	86	6	96	4
		67	2	77	7	87	7	97	3
		68	2	78	9	88	9	98	0
		69	0	79	8	89	3	99	0
		70	5	80	9	90	4	100	0
		71	3	81	9	91	4	101	1
		72	3	82	8	92	2	102	0
		73	2	83	5	93	5	103	0
		74	5	84	10	94	1	104	0
計	5	計	24	計	78	計	47	計	9

※ 人数は、交流サロン推進事業を活用している8か所（11か所中）の人数です。

● 参加率

	対象者	参加人数	参加率
高齢者数	1,640	158	9.6%
後期高齢	986	134	13.6%
前期高齢	654	24	3.7%
64歳以下	2,737	5	0.2%

※ 後期高齢：75歳以上
前期高齢：65～74歳 をいう。

※ 参加者の割合をみると、後期高齢者の方が82%占めています。
平取町に住む後期高齢者の7人に1人は、交流サロンに参加していることがわかります。

● 性別

	R6年度
男	30
女	133
計	163

※ 男女比をみると、昨年度同様に、8割が女性の参加となっています。

依然、男性の参加者を引き出すことが課題となっています。

● 参加人数

	R6年度
参加延数	3,543

※ 令和5年度の参加人数は、延べ 3,632名でした。昨年度よりも参加人数は減っていますが、振内ハーモニーサークルの夜間開催がなかったことが大きな要因となっています。

項目別 交流サロン ランキング

※ 交流サロン推進事業を活用している交流サロン8か所のみ

・ 参加延べ人数



1位：きずな介護予防教室 （922名：昨年度 2位 802名）

2位：本町いきいきサロン （802名：昨年度 3位 615名）

3位：振内ハーモニーサークル （555名：昨年度 1位 817名）

4位：貫気別サロン （488名：昨年度 4位 430名）

5位：紫雲古津交流サロン （328名：昨年度 5位 298名）

6位：荷負ふれあいサロン （236名：昨年度 6位 264名）

7位：ふれあいいきいきカラオケサロン （206名：昨年度 7位 231名）

8位：去場ヘルシーサロン （182名：昨年度 8位 175名）



・ 参加者平均年齢



1位：貫気別サロン （84.5歳：昨年度 4位 82.1歳）

2位：本町いきいきサロン （84.4歳：昨年度 1位 84.9歳）

3位：去場ヘルシーサロン （83.8歳：昨年度 3位 83.4歳）

4位：きずな介護予防教室 （83.6歳：昨年度 2位 84.0歳）

5位：荷負ふれあいサロン （80.2歳：昨年度 5位 79.2歳）

6位：紫雲古津交流サロン （79.1歳：昨年度 6位 74.0歳）

7位：振内ハーモニーサークル （79.0歳：昨年度 8位 68.7歳）

8位：ふれあいいきいきカラオケサロン （72.0歳：昨年度 7位 71.8歳）



◎ まとめ

昨年度よりも全体の参加者数は減っていますが、サロン別の参加者数をみると、8サロン中、6サロンで参加者数は増えています。

国が掲げる、交流サロン（通いの場）の高齢者の参加率は、（目標値）8%となっていますが、8つのサロンの集計だけでも、参加率 9.6%と目標値を達成しています。これに荷菜いきいき体操や義経麻雀サロン・地域交流サロンかつらの参加者を含めると、大きく目標値を超えることになります。

今後も交流サロンの活動と、多くの高齢者の参加に期待しています。